

生活指導だより



江戸川区立葛西第二中学校 生活指導部

11月の生活目標 「学習環境を整え 授業に集中しよう」

4教科の試験が終わり、11月14日（木）・15日（金）に5教科（国、数、英、社、理）の期末考査が行われます。3年生にとっては自分の進路を決める上で大切なものであり、1・2年生にとっては来学期に向けてどう学習に取り組んでいくかを考えるための考査となります。そこで、11月の生活目標は上記の通りとしました。各クラスでどれだけ授業に向かう環境が整えられたのかが試されます。また、テスト前後は提出物が多くなります。整理整頓をし、ノートやプリント等を失くさないようにすることも、学習環境を整えることの1つです。カバンの中や机の上を整理してから学習を始めてみるのもいいと思います。考査が終わっても2学期はまだまだ続きます。学習を継続し、気を緩めず、今学期の締めくくりをしてほしいです。今年もあと2ヶ月。悔いのないようにしましょう。

★ 身だしなみはしっかりと整えられていますか

秋が深まり、気温がだんだんと下がり、寒い時期がきました。冬服を着ている生徒も多くなってきましたが、生活のきまりを守って準備できているでしょうか。下のきまりを確認して正しい服装で生活できるようにしましょう。

(1)服装

<標準服①>

標準型の黒い学生服・学生ズボンを着用する。

- ①学生服には、葛西二中の校章入りボタンをつける。
- ②校章を学生服の左襟につける。学年・クラス章を右襟につける。
- ③学生服の下には、白のワイシャツを着用する。
- ④ズボンには、飾りのない黒皮ベルトをする。
- ⑤暑い日は、白いワイシャツに学生ズボンで、ワイシャツの下は、インナーシャツを着用する。（小さなワンプォイントは可）

<標準服②>

標準型のセーラー服・ジャンパースカート（紺）を着用する。リボンはえんじ色とする。変形は認めない。

- ①上着のすそを折ったりせず、袖のボタンを止めること。
- ②スカート丈は、ひざが隠れる長さとする。
- ③ジャンパースカートには、備えつけのベルトをする。
- ④校章・学年クラス章をフェルトにつけ、左胸につける。
- ⑤暑い日は、白いワイシャツにジャンパースカートで、校章、学年・クラス章、ベルトをつける。ワイシャツは第二ボタンまで止める。
- ⑥寒い日は、黒のストッキングを履いても良い。

<全生徒共通>

※インナーシャツは白い無地のシャツなど、ワイシャツや体育着の上から目立たない色の物を着用する。

ワンプォイントは可とする。

※保健体育の授業がある日は、体育着登校とする。

<防寒着に関して>

- ①スクールセーターを着てもよい。(標準服②の上に来てよい。色は紺とする。)
- ②標準服①の場合、ワイシャツの上にセーターを着て学校生活を送って良い。ただし、登下校時や儀式時には、学生服を着用する。
- ③体育着登校のとき、防寒のためにコートを着用しても良いまた、ジャージの下にスクールセーターを着ても良い。
- ④冬服の上に、ジャージを着ない。体調がすぐれない等の着用の理由があった場合は、担任や教科担任に申し出る。
- ⑤通学時は、華美でない手袋・マフラー、ネックウォーマーを着用してよい。また、スクールコート・Pコート・ダッフルコートを着てもよいが、色は、黒・紺・茶・灰色とする。

<靴下に関して>

- ・靴下は、白・黒・紺・灰色のもの。ワンポイントはOK。ルーズソックス、ニーハイソックスは禁止。メーカー名の大きく入ったものは、ワンポイントとは認めない。ライン入りも認めない。
- ・通学時は、コート・手袋・マフラー・ネックウォーマーを着用しても良い。コートはスクールコート・Pコート・ダッフルコートで、色は黒・紺・茶・灰色とする。手袋・マフラー・ネックウォーマーは華美でないものとする。
- ・部活動独自の防寒着は、部活動時のみ使用する。(例：掃除中など不可)
- ・体育着登校のとき、防寒のためにコートを着用しても良い。また、ジャージの下にスクールセーターを着ても良い。

(2)その他

- ・カイロを使用しても良いが、学校では捨てず、家まで持ち帰る。
また、カイロを投げるなど間違った使い方をしない。
- ・教室でブランケットを使用しても良い。ただし、教室以外での使用は認めない。
- ・コートを膝にかけても良い。
- ・ハンドクリームやリップクリームを使用しても良い。ただし、無色・無臭の物が望ましい。
臭いのきつい物は、周りへの迷惑となるために使用しない。
- ・暖房は、教員の判断で使用を始めても良い。室温が20℃程度になるようにする。